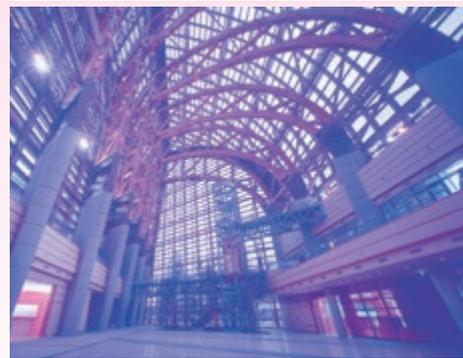


鳥取県立

# 倉吉未来中心

TOTTORI PREFECTURAL  
KURAYOSHI MIRAI CHUSHIN

利 用 の ご 案 内



公益財団法人鳥取県文化振興財団

倉吉市を中心とする鳥取県中部地域は、大山を背景とした豊かな自然や温泉地、文化遺産など多くの資源に恵まれ、農業や観光の中心となっています。県の中央に位置するという地理的特性を生かし、人と人の交流を促進し、地域の活性化を図る拠点として、倉吉未来中心は建設されました。

県民の皆様に、ふれあいの場として、気軽に幅広く利用していただきたいと思います。



## 目 次

●ご利用手順	..... P1
●ご利用について	
ご利用の申込み・ご利用方法	..... P2~5
ご利用にあたって	
(全施設共通事項・ホールの利用)	..... P6~10
ご利用当日	..... P10~11
●各施設概要	
大ホール	..... P12~13
小ホール	..... P14~15
リハーサル室・練習室	..... P16
セミナールーム・アトリウム・その他	..... P17
●館内平面図	..... P18~20
●倉吉パークスクエア案内図	..... P21
●利用料金表	
施設利用料金表	..... P22~23
設備利用料金表	..... P24~25

# ご利用手順（お申込からご利用までの流れ）

## ■ 1 ご利用施設空き状況の確認（P2）

- 事前にお電話、窓口でご利用施設の空き状況をご確認後、仮予約をお願いします。
- 仮予約の期間は仮予約の翌日から10日間です。

## ■ 2 ご利用の申し込み

- 所定の書類に記入のうえ、ご提出ください。
    - ①利用申込書（P2）
    - ②利用料減免申請書（P5）
    - ③その他必要届出書（P7）
- ※各種申請書類は、当館ホームページ（<http://www.miraichushin.jp>）よりダウンロードできます。

## ■ 3 利用料のお支払い（P3）

- 利用申込書を審査後、利用を決定したときは、請求書を送付させていただきます。
- 指定期日までに、現金又は口座振込みで前納していただきますようお願いいたします。
- 入金後、利用の通知書をお渡し（送付）いたします。

ホールをご利用のお客様へ

## ■ 4 下見・打合せ

- ホールなどの催しは、打合せが必要となります。（P9）  
※ 打合せの際は、催物に関する資料（スケジュール表・チラシ・舞台仕込函等）をご持参ください。
- 事前に必要な届出書（P7）のご提出をお願いいたします。

## ■ 5 ご利用当日（P10）

- 運営事務室で鍵の貸出しをいたします。利用の通知書を確認させていただきますのでご持参ください。

## ■ 6 ご利用後

- 設備、備品等は元の位置に戻していただくようお願いいたします。
- 鍵を運営事務室にご返却いただき、あわせて施設利用完了報告書をご提出いただきますようお願いいたします。

## ■ 7 ご精算

- 設備利用料（備品）などのご利用料金のお支払いをお願いいたします。

# ご利用の申込み・ご利用方法

## 1 休館日

- 毎月第2・第4月曜日を除く月曜日（月曜日が休祝日の場合は、その翌日の休祝日でない日）
- 年末年始（12月29日～翌年1月3日）

## 2 利用時間

- 午前9時～午後10時

## 3 申込み受付日・受付時間

- 開館日の午前9時～午後10時

## 4 お申込み方法

### ①利用申込書の提出

- 利用者又は責任者が記入のうえ、お申込みください。  
※未成年者が主催又は出演して利用するときは、利用申込者及び会場責任者は、親権者又は成人の方をお願いいたします。
- 利用施設名、利用期間（利用日、準備から後片付けまでの時間など）、利用目的、入場料金などの必要事項を具体的にご記入いただきますようお願いいたします。
- ホール以外の同じ施設の申込みは、**6回分までの受付とさせていただきます**。（仮予約も含まれます。）
- 休館日を挟んだアトリウムの利用は、原則としてできません。

### ②電話による仮申込み



### 利用申込書の提出

- 電話によるお申込みは「**仮申込み**」となります。**仮申込み日の翌日から起算して10日以内**に上記の申込みを行っていただきますようお願いいたします。10日以内に申込書を提出いただけない場合は、仮申込みを取り消しさせていただく場合がございますのでご注意ください。
- ご利用の申込書は、郵送、ファクシミリ又はEメールでも受付けております。

施設の空き状況は右記のサイトでご覧いただけます。但し、こちらからの予約受付は行っていませんので、ご予約の際は倉吉未来中心までお問い合わせください。



とっとり施設予約サービス

【パソコン版】

URL <http://www.yoyaku.tori-info.co.jp/user/>

【携帯電話用】

URL <http://www.yoyaku.tori-info.co.jp/keitai/>



## 5 お申込み受付期間

施設区分	申込書受付	電話等での仮申込み受付
大ホール・小ホール（可動席仕様）	ご利用日の1年前～7日前まで	ご利用日の1年前の翌日～ご利用日の7日前まで
楽屋・楽屋事務室・スタッフルーム （ホールとの一体的利用の場合）	ご利用日の1年前～ご利用日まで	ご利用日の1年前の翌日から～ご利用日まで
小ホール（平土間仕様） リハールサルーン セミナールーム アトリウム	非営利目的 営利目的	営利目的
練習室	非営利目的	営利目的

※同日時・同施設のご利用申込みが、同時に2人以上からあったときは、抽選によって受け付け順位を決定します。  
※営利目的とは、物品販売（契約行為を含む）の利用をいいます。

### ホールの文化芸術的な事業の優先予約

文化・芸術的事業のためにホールを利用される場合は、通常より早期に受付けます。(抽選予約)

#### ●抽選申込受付期間

利用日の属する月の13ヶ月前の初日から5日間(休館日を除く)

#### ●抽選申込方法

抽選申込書をご提出いただくか、お電話でも受け付けています。

#### ●抽選日

利用日の属する月の13ヶ月前の第2水曜日(休館日の場合は、その直後の休館でない日)の午前10時に行います。

#### ●2日間以上連続して利用される場合は、その初日から起算してください。

### その他優先予約

●公益性のある全国大会、地方ブロック単位の大会及び、文化芸術的催事で山陰地区大会以上の催しを伴う鳥取県大会等は、上記優先予約期間前からの受付も可能ですので、ご相談ください。

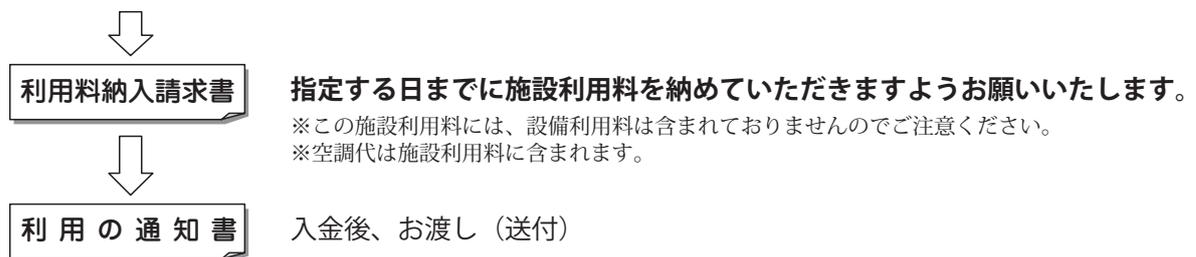
### 楽屋のみ利用

●ホールの利用がない場合は、文化活動目的利用に限り楽屋のみ利用できます。

●申込書受付期間は、利用日の6日前からご利用日までとなります。

## 6 利用許可と利用料のお支払い

審査のうえ、利用許可決定



●催物の広告宣伝や入場券の発行などは、**利用の通知書を受け取ってから行っていただきますようお願いいたします。**

●設備利用料などは、**ご利用日催事終了後に現金でお支払いいただきますようお願いいたします。**

## 7 ご利用の制限

次に該当する場合、倉吉未来中心のご利用はできません。また、利用許可後においてもご利用の取り消し、もしくはご利用の停止をさせていただきます。なお、そのために生じた損害の賠償はいたしませんのでご了承ください。

- (1) 公の秩序を乱し、または善良の風俗を害するおそれがあると認められる場合。
- (2) 集团的または常習的に暴力的不正行為を行うおそれのある組織の利益になる場合。
- (3) 利用申込書に偽りの記載がある場合。
- (4) 利用の条件に違反し、または倉吉未来中心の職員の指示に従わない場合。
- (5) 施設または設備を毀損し、または汚損するおそれがある場合。
- (6) 正当な理由なく利用料を納付しない場合。
- (7) その他、管理上支障のある場合。

## 8 ご利用の変更

利用申込書を提出された後にご利用の変更をされる場合は、**ご利用料をお支払いいただきました後、利用変更申込書にご記入のうえ、利用の通知書を添えてご提出をお願いいたします。**

ご利用の変更可能な項目及び期間は次のとおりとなります。

変更項目	変更可能回数	変更可能期間	
		大ホール・小ホール（可動席仕様） 楽屋・楽屋事務室・スタッフルーム	左記以外の施設
利用日	お申込み1件につき1回限り	ご利用日の7日前まで	ご利用日の前日まで
利用施設			
催事名			
利用時間			
入場料金	制限なし		

※申込者及び利用目的などの変更はできませんのでご了承ください。

※変更可能期間の経過後はご利用の変更はできません。ご利用の取り止めの後、新たに申込みをしていただくことになります。

※施設の利用状況などにより変更が認められない場合がありますので、変更可能かどうか、あらかじめご相談いただきますようお願いいたします。

・利用日当日、希望する施設が空いている場合は、利用時間の延長等を口頭により行うことができますが、この場合、利用料の減免が適用されないことがあります。

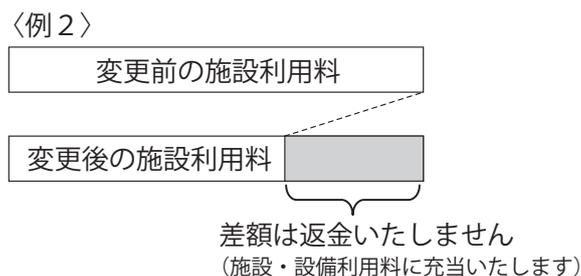
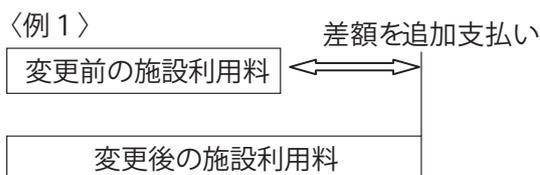
※ご利用の変更のお手続きには、利用の通知書が必要となります。当日の変更に対応するためにも、ご利用の際は利用の通知書をご持参ください。

※**利用変更申込書は、ホームページからダウンロードできます。**

### ●施設利用料金について

利用の変更に伴い、施設利用料金が増額となる場合は、差額をお支払いいただきます。〈例1〉

減額となる場合は、差額料金の還付はいたしません、変更後の利用料金との差額は変更後の施設及び設備利用料に充当いたします。〈例2〉



## 9 ご利用の取り止め（キャンセル）

ご利用を取り止められるときは、**利用辞退届出書**にご記入のうえ、お渡ししている**請求書又は利用の通知書を添えてご提出をお願いいたします。**次のとおり料金の還付又はキャンセル料金の請求をさせていただきます。

取り止め理由	届出時期		料金の支払状況	還付又は請求額	
	大ホール 小ホール（可動席仕様） 楽屋・楽屋事務室 スタッフルーム	左記以外の施設			
天災等により利用ができない場合	当日まで		支払済み	全額還付もしくは振替利用 請求の中止	
			未納		
その他利用者のご都合による場合	ご利用日の 6ヶ月前まで	ご利用日の 3ヶ月前まで	支払済み	施設利用料の70%を還付 施設利用料の30%を請求	
			未納		
	ご利用日の 6ヶ月前から 1ヶ月前まで	ご利用日の 3ヶ月前から 7日前まで	支払済み		半額還付
			未納		半額請求
上記の期間を経過しているとき			支払済み	還付なし	
			未納	全額請求	

※利用料の還付の場合は「**利用料還付申請書**」を併せてご提出ください。（利用申込者の印鑑の押印が必要です。）

※**利用辞退届出書、利用料還付申請書は、ホームページからダウンロードできます。**

## 10 ご利用料の減免制度

次のとおりご利用料金の減免制度が設けられていますので、該当する団体（利用）で減免を希望される場合は、**利用料減免申請書**などの必要書類のご提出をお願いいたします。

利用者区分	減免対象施設	減免対象料金	利用区分	利用料金額
一般	大ホール・小ホール (楽屋は除く)	施設利用料 (設備利用料・延長・ 時間外利用料金は対象外)	練習・準備	半額
県内文化芸術団体			本番	1/4 半額
	障がい者・要介護者 などの社会参加 目的でのご利用	すべての施設	練習・準備 及び本番	半額又は 全額免除
学校行事などの 文化芸術活動	施設利用料・ 設備利用料 (延長・時間外料金は対象外)			全額免除
文化活動目的でのご利用 (注1)	リハーサル室 練習室1,2	施設利用料 (設備利用料・延長・ 時間外料金は対象外)	練習・準備 及び本番	半額

(注1)：ただし、ご利用日の1ヶ月前を経過後に利用のお申込みをいただいた場合に限りさせていただきます。

※利用料減免申請書などは、原則として利用申込書と同時に提出いただきますようお願いいたします。

※減免制度の詳細な要件については、倉吉未来中心にお問合せください。

## 11 ご利用料の割引プランほか

割引プラン	割引対象	利用料
大ホール 4月・5月平日割引	大ホールを4月・5月の 金曜日を除く平日にご利用 ※祝祭日は除きます。	施設利用料金(楽屋を除く)を 通常料金より <b>20%割引</b>
大ホール舞台のみ 練習割引(注1)	文化芸術活動目的に限り、大ホール利用 日の2か月前を経過後に大ホールの舞台 上のみ練習利用	施設利用料金を通常料金より <b>75%割引</b>
大ホール 1階席のみ利用	大ホールを1階席(902席)のみ利用	施設利用料金(本番料金のみ)を 通常料金より <b>40%割引</b>

(注1)：ただし、ほかの減免制度との併用はできません。

### 文化芸術団体の申込金制度

県内の文化芸術団体がホールを利用する場合は、施設利用料の一部を申込金としてお支払いいただく制度がございます。

施設利用料	申込金
10,000円未満	施設利用料の全額
10,000円以上300,000円未満	施設利用料の30%
300,000円以上	90,000円

※申込金は、請求日から30日以内にお支払いください。

※残金は、利用日までのお支払いとなります。

※ただし、利用日から30日以内のお申込みの場合、申込金制度はご利用できません。

# ご利用にあたって

## 全施設共通事項

### 1 会場責任者の駐在

- 利用申込書に記入された会場責任者は、ご利用の開始から終了の時間まで駐在していただきますようお願いいたします。
- ご利用当日、会場責任者は、倉吉未来中心職員と常に連絡のとれるよう所在を明らかにしてください。

### 2 看板・ポスターなどの作製

- 看板・ポスター・チラシなどを作製される時は、あらかじめ倉吉未来中心職員と協議していただきますようお願いいたします。
- 看板などの掲示は、指定場所に利用日のみとさせていただきます。  
※看板は自立式で土台のあるものに限らせていただきます。壁・柱への立掛けはご遠慮いただいております。
- ポスター・チラシ・入場券などには、利用の通知を受けた主催者名、連絡先などを明記していただきますようお願いいたします。
- 倉吉未来中心への案内図及び利用可能な交通機関、また「自家用車でのご来場はご遠慮ください。公共交通機関を利用してください。」などの周知文を刷り込むようにご協力をお願いいたします。

### 3 倉吉未来中心内での飲食・土足・喫煙

飲食・土足・喫煙の指定場所は、次のとおりです。(○印は可、△印は個別協議、×印は不可)

区分/施設	ホール客席	ホワイエ	楽屋	リハーサル室	小ホール 平土間	セミナー ルーム	アトリウム
				練習室			
飲食	△	○	○	△	○	○	○
土足	○			×		セミナールーム9 (和室)以外は○	
喫煙	全館禁煙						

- 全館全室禁煙です。
- リハーサル室及び練習室1・2は、スリッパ又は上履きでのご利用をお願いいたします。
- 次のような場合は、倉吉未来中心が認める場合に限り可能としますのでご相談ください。  
※大ホール及び小ホールの客席及びリハーサル室での飲食(昼食をはさんで行う大会・研修会・会議などを開催する場合に、条件付き)。

### 4 飲食を伴う催物(パーティーなど)

- 飲食を伴う催物の利用限度は2時間以内とし、飲食可能な所定の場所での開催をお願いいたします。  
※アルコールを伴う利用については、一定の条件がありますので詳しくは倉吉未来中心にお問合せください。
- アトリウムでは、一般来館者の避難通路の確保、床の養生などをお願いいたします。
- 材料の前処理、調理はお断りします。
- ゴミ、残飯などはご利用者の方にお持ち帰りいただいておりますのでご了承ください。

### 5 ご利用者の方に用意していただくもの

- お茶の葉、事務用品(紙・セロテープ・ビニールテープ・マジック・ホッチキスなど消耗品)、ふきん、おしぼり、白布、ゴミ袋など。  
※セミナールームには、よく使用される事務用品の一部を備えています。  
※ホールの利用に際して、テープ類・押しピンなどの消耗品は無料提供いたします。

## 6 駐車場（P21駐車場図面参照）

- 駐車場のご利用時間は、8：00～22：00です（22：00以降は閉切りとなります）。
- 倉吉パークスクエアの駐車場（約770台）は無料ですが、鳥取二十世紀梨記念館、倉吉交流プラザなどとの共用のため駐車台数には限りがございます。
- 自家用車でのご来場の場合は、倉吉未来中心周辺施設の迷惑にならないよう、また大規模なイベントの場合には公共交通機関を利用するなど、関係者及び来場者へ周知をお願いいたします。（周辺路上は全面駐車禁止となっております。）
- 駐車場内における事故などについては、倉吉未来中心は一切責任を負いません。
- 駐車場の混雑予想は、倉吉未来中心ホームページでご覧いただけます。

## 7 展示物の管理

- 展示物、持込み物、貴重品などの管理はご利用者の方をお願いしております。

## 8 打合せ

- 倉吉未来中心の設備・備品などを利用する場合、また、備品等を外部から持込みされる場合は、事前に倉吉未来中心職員にご確認ください。
- 電気機器などをお持込みになる場合は有料になります。種類・数量・電気消費量などについて一覧表を提出していただくようお願いいたします。
- ワイヤレスマイクをお持込みになる場合、使用する周波数について倉吉未来中心職員と打合せをお願いいたします。

## 9 提出書類

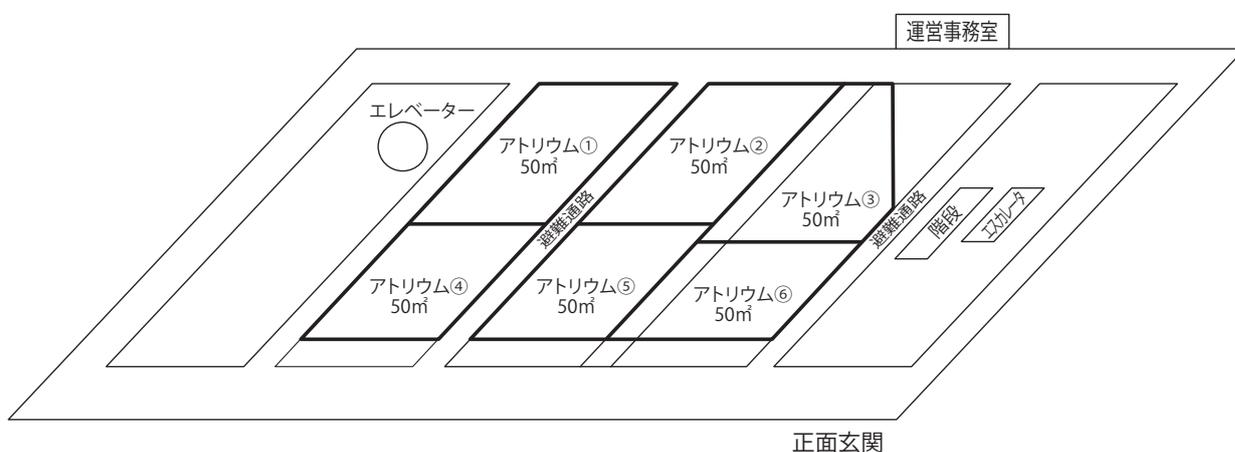
以下の事項に該当する催物については、事前に必要な届出書を提出して倉吉未来中心の承認を得ていただきますようお願いいたします。

- ① **物品販売届出書**（物品販売をされる場合。）
  - 物品販売可能な施設：大ホール・小ホール・アトリウム・セミナールーム・リハーサル室
  - ホール（小ホール平土間仕様を除く）及びホワイエでは、「物品販売一覧表」の物品（書籍・印刷物・CD等）に限ります。
- ② **警備に関する届出書**（ホールの利用、又は多数の来場者が見込まれる催物の場合は、施設内及び駐車場の警備にご協力ください。）
  - あらかじめ非常口の所在を確認するなど、非常事態に備え、観客の避難誘導・緊急措置などについて対応できるようにしてください。また、非常口・防火扉・消火栓の周囲に物を置かないようお願いいたします。
- ③ **火気使用に関する届出書**（裸火又は煙などの火気を使用したり、火災予防上危険な物品を持込まれる場合。）
  - 事前に倉吉未来中心の承認を受けた後、消防署の許可を得てください。
  - ご利用日の1週間前までに提出をお願いいたします。
- ④ **催物開催届出書(避難口誘導灯の消灯)**（大ホール及び小ホールで避難口誘導灯を消灯される場合。）
  - ご利用日の5日前までに提出をお願いいたします。

## 10 アトリウムのご利用について

- アトリウムのご利用区分は1区画50㎡で、全6区画（300㎡）となります。
- アトリウムのご利用において、レイアウト等を作成される場合は、倉吉未来中心職員と打合せをお願いいたします。
- 通行の妨げにならないよう、十分な配慮をお願いいたします（避難通路及び点字ブロックをふさぐことはご遠慮ください）。
- 水気、油、土砂、木くずなどが出る場合は、シートを敷くなどの措置をお願いいたします。
- パネルを使う催物（展示会など）の場合、できるだけ見通しがきくようにしていただき、完全に仕切られた状態でのご利用はご遠慮くださいますようお願いいたします（高さ制限2m程度）。
- 重量物のお持込みはご遠慮ください（1㎡あたり300kg以内）。  
※1㎡あたり300kg以内であっても1点に力が集中する場合は、コンパネなどで床面を養生していただきますようお願いいたします。

《アトリウム利用可能区域図面》



## 11 関係官公署への届出・協力依頼

関係官公署への届出が必要な場合は、事前にその手続きをしていただき、その許可証の写しをご利用日までに倉吉未来中心に提出していただくようお願いいたします。

※万一、届出不備のため開催できなくなった場合、倉吉未来中心はその責任を負いかねます。またその場合、利用料はお返しできませんのでご了承ください。

警 備	倉 吉 警 察 署	〒682-0012 倉吉市清谷1-10	TEL(0858)26-7110
著 作 権	日本音楽著作権協会中国支部	〒730-0021 広島市中区胡町4-21 朝日生命広島胡町ビル	TEL(082)249-6362
食 品 販 売	中部総合事務所生活環境局生活安全課	〒682-0802 倉吉市東巖城町2	TEL(0858)23-3117
酒 類 販 売	倉 吉 税 務 署	〒682-0021 倉吉市上井587-1	TEL(0858)26-2721
火 気 等 使 用	倉 吉 消 防 署	〒682-0025 倉吉市八屋307-4	TEL(0858)26-2122

# ホール利用

## 1 打合せ（舞台・音響・照明・利用施設・設備・外部持込み物（看板など）・会場整理などの確認）

- ホールのご利用において、舞台の進行スケジュールを作成される時は、倉吉未来中心の技術職員と十分な打合せが必要となります。ご利用の1ヶ月～14日前までに、催しに関する事項について倉吉未来中心職員と打合せをお願いいたします。

※下見・打合せについては、日程調整をさせていただきますので事前にご連絡ください。

### ご用意いただくもの

- (1) 持込み物一覧表…大道具・音響・照明機器などの種類・数量・電気消費量
- (2) 関係資料…進行表・舞台仕込図・プログラム・チラシなど

## 2 舞台上の注意事項

- ご利用当日、舞台責任者は必ず搬入前に倉吉未来中心の職員と打合せをお願いいたします。
- 舞台床面には、2寸以上の釘打ち及び粘着力の強いテープの使用はご遠慮ください。
- 壁面及び舞台設備への貼り紙、看板などの立てかけはご遠慮ください。
- 美術装飾などの道具類（幕・敷物類・大道具の合板など）は、防火処理済のものの使用をお願いいたします。
- 公演中にオーケストラピットの昇降及び音響反射板の移動はできません。
- ピアノの調律は、日本ピアノ調律師協会会員の調律師にご依頼いただきますようお願いいたします。  
ピッチを440～443Hzを越えて調律する場合は、ご利用後にピッチ442Hzに復帰していただきます。  
調律は準備時間内に行ってください。※調律料はご利用者の負担となります。
- 舞台上での作業は危険が伴いますので、倉吉未来中心職員の指示に従ってください。また、ご利用者側でも安全管理に十分努めていただきますようお願いいたします。

## 3 施設利用に必要な人員

- 下記の作業に必要な人員の確保をお願いいたします。

舞 台	搬入・搬出・仕込み・舞台技術（照明・音響・舞台など）
操作技師	映写機、スライド及びピンスポットライトを使用する場合 ※大会及び講演などをご利用いただく場合は、倉吉未来中心職員にご相談ください。
入場案内	入場者（車椅子利用者を含む）及び駐車場の案内整理など
楽 屋	関係者の出入り確認・進行調整・来賓接待・外部からの電話取次ぎなど
場内放送	開場後・開演前・休憩時・終演時の案内など

※催物の内容により、舞台技術者の増員が必要な場合は、事前に倉吉未来中心職員と打合せをお願いいたします。

※舞台設営に必要な人員及び時間については、倉吉未来中心職員にお問合せください。

- 舞台設営に必要な人員及び所要時間（例）

	装 置	内 容	所要人数	所要時間	
大ホール	舞台	ひな壇	3段	8～10人	30分～
		音響反射板	3台（標準）		約30分
		日舞舞台	所作台、仮設花道など	6～8人	1時間30分～
		バレエシート	リノリウム敷き詰め	6～8人	約40分
	音響				
	照明	大会、講演会など		2時間～	
小ホール	舞台	可動椅子	307席電動格納／設置	各30分	
	音響				
	照明	大会、講演会など		1時間～	

※上記については一応の目安です。詳しくは倉吉未来中心職員にご相談ください。

## 4 定員の厳守

- 入場者の定員は厳守していただくようお願いいたします。大・小ホール（可動席仕様）には立見席はございません。定員を超過した場合、定員の状態となるまで公演の開始を認めることはできません。

※このため入場できなかったお客様には、ご利用者の方に責任をもって対処していただきますのでご了承ください。

## 5 浴室・シャワー室のご利用

- ご利用の1時間前までに倉吉未来中心職員に連絡いただきますようお願いいたします。

## 6 その他

- ホールなどの催物で、開場前から大勢の観客が入口に並ぶことが予想される場合は、整理係を開場時間前に配置していただきますようお願いいたします。

※入場券をあらかじめ座席指定としたり、当日座席指定とすることをお勧めします。

- マナーの良くない観客には、ご利用者の方で厳重な注意及び対処をしていただくようお願いいたします。

# ご利用当日

### 鍵の貸出し

利用の通知書を運営事務室にて確認させていただきますので、ご持参いただきますようお願いいたします。

- ご利用施設の鍵を貸し出しますので、責任をもって管理していただきますようお願いいたします。

※鍵の貸出しは、お申込時間の15分前から対応いたします。ただし、他の利用状況、清掃等により貸出体制が整っていない場合は、対応できないこともあります。

※ご利用時間の途中で館外に外出される場合は、施錠したうえで鍵を運営事務室にお預けください。

### ご利用

#### 1. 施設・設備・備品の使用

- 倉吉未来中心の施設・設備・備品の使用及び操作は、倉吉未来中心職員の指示を受けて行っていただきますようお願いいたします。
- ご利用後は、施設・設備などを元の状態に戻していただきますようお願いいたします。
- ご使用中に破損又は紛失された場合、実費を申し受けることとなりますのでご了承ください。

#### 2. 湯茶の使用

- 湯呑み、きゅうす、ポット、水差し、おしぼり卓（卓のみ）は、倉吉未来中心に備えてありますのでご利用ください。なお、終了後は洗ったうえで数量を確認し、元の場所に戻していただきますようご協力をお願いいたします。
- お茶の葉、ふきん、おしぼり、白布などはご持参くださいますようお願いいたします。

#### 3. 盗難・事故・救急

- 盗難防止については倉吉未来中心としても注意しておりますが、ご利用施設への出入り者、貴重品の保管には十分注意していただきますようお願いいたします。

※館内及び楽屋の一部にはコインロッカーがございますので、ご利用ください。

- 事故、病人などが発生した場合、運営事務室にご連絡いただき職員の指示に従ってください。

### 後片付け

- ご利用に際して出たゴミは、ご利用者に責任をもってお持ち帰りいただくようお願いいたします。
- 机、椅子などの整理整頓も行い、元に戻していただきますようお願いいたします。

## 注 意 事 項

### 1. ご利用時間

- ご利用時間を必ずお守りください。ご利用時間には荷物の搬入から搬出までのすべての時間を含みますので、**時間内に終了していただきますようお願いいたします。**

※搬入・搬出は安全に十分注意し、すみやかに行ってください。

### 2. 管理責任

- 火災・盗難・停電、その他の事故により、利用者・出演者・観客などに損失が生じた場合、倉吉未来中心に管理上重大な過失がない限りその責任は負いかねます。

### 3. 警戒宣言発令時について

- 大規模地震対策特別措置法第9条に基づく内閣総理大臣の警戒宣言が発令された場合は、催しをすみやかに中止していただきます。また、警戒宣言が解除されるまで催物はできません。この場合、納入済みの利用料を限度としてその一部又は全部をお返しいたしますが、催物の中止に伴う一切の経費について倉吉未来中心は責任を負いません。

### 4. その他

- 非常時以外の館内放送はいたしかねますのでご了承ください。

## 禁 止 事 項

- (1) 許可なく行われる看板及びポスターなどの掲示、物品などの配付、宣伝、撮影、録音、寄付金の募集、署名活動。
- (2) 危険物及び動物（盲導犬・介助犬・聴導犬などを除く）の持込み。
- (3) 騒音、怒声、暴力など他人に迷惑を及ぼす行為。
- (4) 倉吉未来中心内外の壁・柱・ガラスなどへの貼り紙や釘打ち。

# 大ホール

施設平面図 P19

## Main Hall

オーケストラコンサート、演劇、講演会、集会等多彩な舞台構成に利用できる本格的な大ホールです。



大ホール（客席）

区分	面積・収容人数				付属設備
大ホール	最大席数	1,503席			<ul style="list-style-type: none"> <li>・舞台 最大幅 45.5m 奥行 18.3m (オーケストラピットを仮設舞台にした場合 奥行 24.05m)</li> <li>・プロセニウム 間口 14.4~18m×高さ 9.9~13m</li> <li>・親子観覧席 1</li> <li>・オペラカーテン、走行式音響反射板、道具迫り（上手袖）小迫り、オーケストラピット、バトン27</li> <li>・サスペンションライト1~4（ライトブリッジ1~3）</li> <li>・客席サスペンションライト1</li> <li>・客席天井光ファイバー照明</li> <li>・シャワー室6（男3・女3）</li> </ul>
	・1階席	902席			
	普通席	888席			
	介助席	6席			
	車椅子席	8席			
	(オーケストラピット使用時は162席減) ※1階席のみの利用可能				
	・2階席	323席			
	・3階席	278席			
スタッフルーム	22.0 m <sup>2</sup>	洋室	16人	1F	モニターTV、机、パイプ椅子、ホワイトボード、貴重品ロッカー
楽屋事務室	15.0 m <sup>2</sup>	〃	3人	〃	モニターTV、机、ホワイトボード、貴重品ロッカー
楽屋 1	21.0 m <sup>2</sup>	〃	4人	〃	モニターTV、コートハンガー、シャワールーム
楽屋 2	20.0 m <sup>2</sup>	〃	4人	〃	〃
楽屋 3	19.0 m <sup>2</sup>	〃	4人	〃	〃
楽屋 4	38.0 m <sup>2</sup>	〃	20人	〃	モニターTV、コートハンガー、貴重品ロッカー
楽屋 5	41.0 m <sup>2</sup>	〃	21人	〃	〃
楽屋 6	40.0 m <sup>2</sup>	〃	20人	〃	〃
楽屋 7	59.0 m <sup>2</sup>	〃	31人	〃	〃

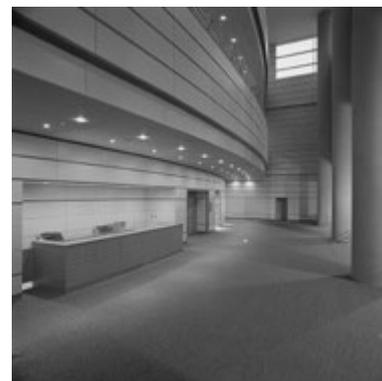
その他設備は、設備利用料金表でご確認ください。

※大ホール楽屋付近では、Wi-Fiがご利用いただけます。（ただし、パスワードの入力等が必要となります。）



大ホール（音響反射板設置）

走行式音響反射板により、楽器の生演奏でも十分な音量を確保しています。

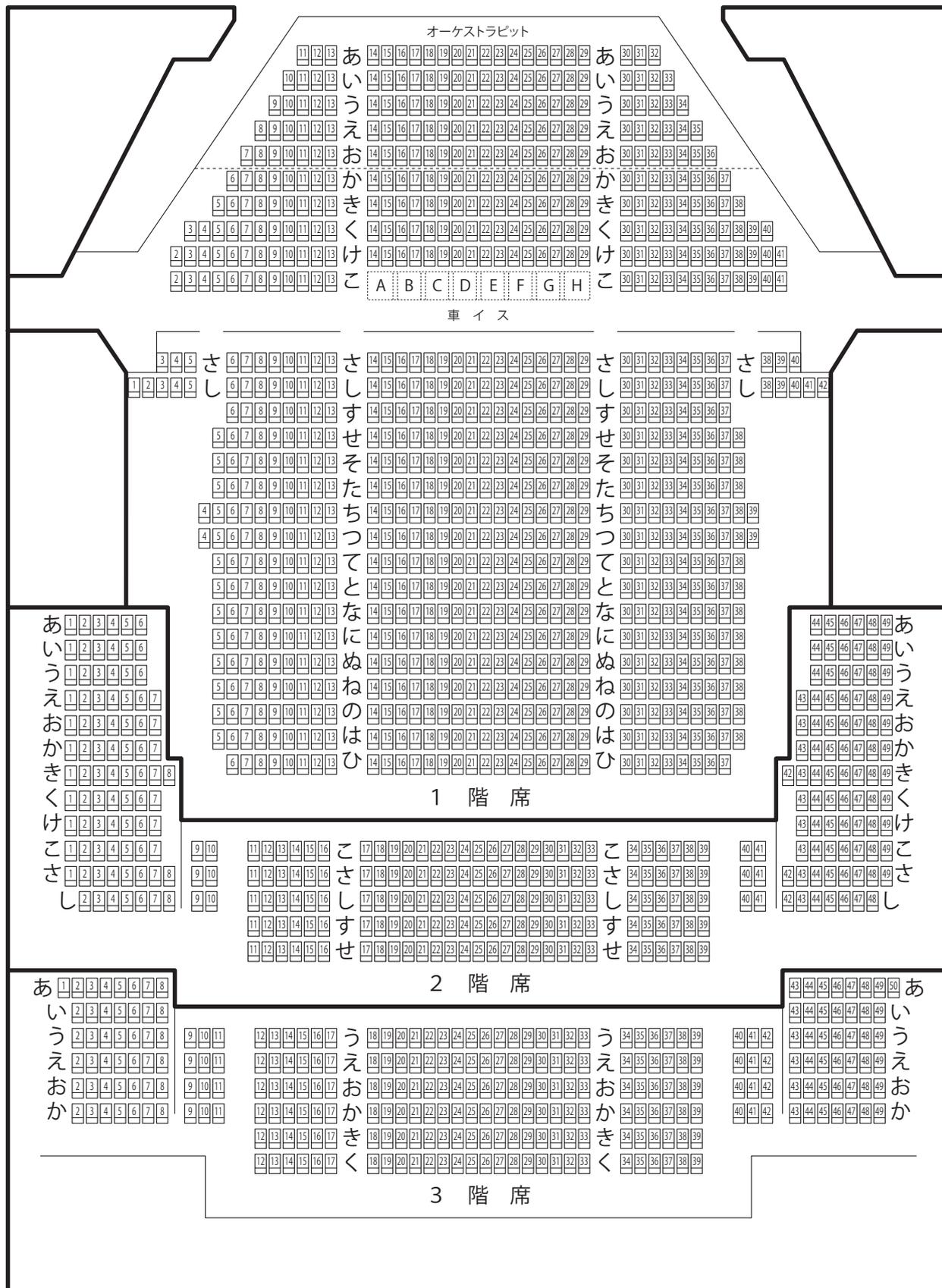


大ホールホワイエ

※クローク、親子室も備えております。

# 大ホール座席表

区分	座数	固定席	車椅子席	備考
1階席	902席	894席	8席	固定の内訳は普通席888席、介助席6席 (介助椅子は正規の椅子ではありません) オーケストラピット使用時は162席減 (1階あ~か列の6列使用不可)
2階席	323席			席はすべて固定
3階席	278席			

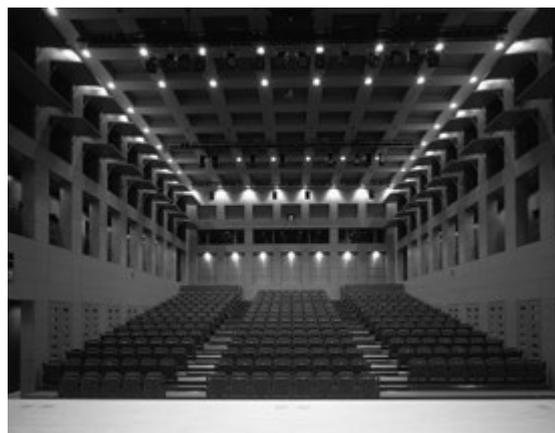


## ■ 小ホール

施設平面図 P19

# Secondary Hall

映画、発表会、展示会、レセプション等に対応するための多目的ホールです。収納式可動席により、210㎡の平土間となります。可動席は、9列と15列に切り替え可能なため、開催規模に合わせての利用ができます。



小ホール（可動席仕様）

区分	面積・収容人数				付属設備
小ホール	最大席数	310席			・舞台 最大幅 17.0m 奥行 9.5m ・プロセニウム 間口 10.8~12.8m×高さ 7.2~9.4m ・音響反射板、引割緞帳 ・サスペンションライト1~3、アッパーホリゾンライト1 ・バトン6、客席ライトバトン3、シャワー室2（男1・女1） ・客席メモテーブル（別取付）
（可動席利用）	可動席	307席			
	車椅子席	3席			
（平土間利用）	210㎡	床（板張り）			
（主催者事務室）	13.0㎡	洋室	6人	1F	・机、椅子、ホワイトボード、貴重品ロッカー
楽屋 8	15.0㎡	洋室	4人	1F	モニターTV、コートハンガー、ユニットバス
楽屋 9	39.0㎡	〃	25人	〃	モニターTV、コートハンガー、貴重品ロッカー
楽屋 10	39.0㎡	〃	26人	〃	〃

その他設備は、設備利用料金表でご確認ください。



小ホール（平土間仕様）



小ホール（音響反射板設置）

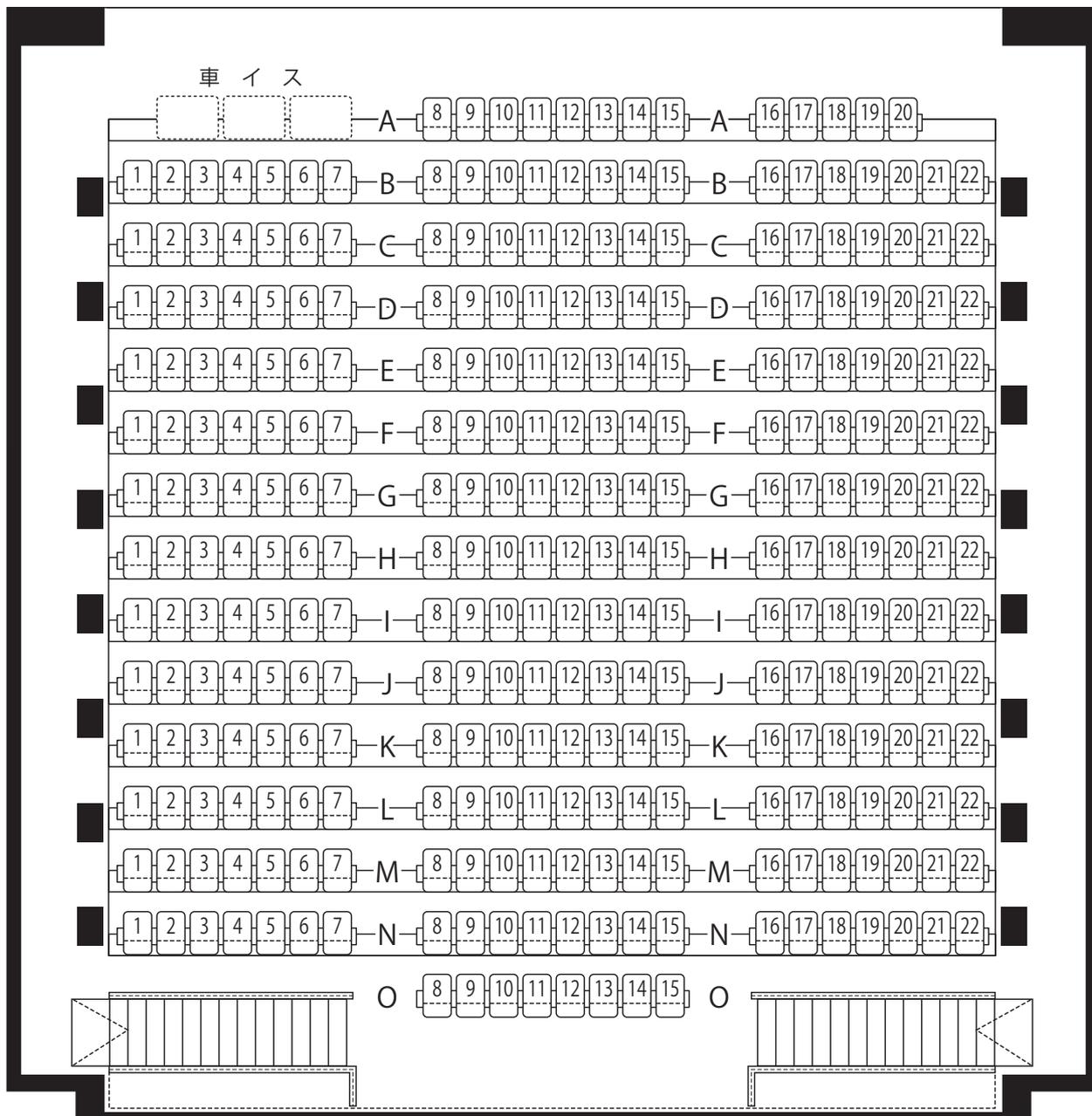
音響反射板により、楽器の生演奏でも十分な音量を確保しています。



小ホールホワイエ

# 小ホール座席表

区分	座数	固定席	車椅子席	備考
可動席 (全利用)	310席	307席	3席	全席利用の場合は最大15列となります。
可動席 (半分利用)	192席	189席	3席	半分利用の場合は9列使用となります。
その他可動席を収納して、平土間としても利用できます。				



■ リハーサル室・練習室 施設平面図 P18

# Rehearsal Hall Practice Rooms

音楽、演劇、ダンスの練習等にご利用いただけます。



リハーサル室

区 分	面積・収容人数		付 属 設 備	
リハーサル室	141 m <sup>2</sup>		床(板張り)	鏡、ダンスレッスン用バー、バレエ用シート、養生シート ピアノ(ヤマハC7L)、ホワイトボード、コートハンガー LANポート
練習室 1	44.0 m <sup>2</sup>	洋室	床(カーペット)	ピアノ(ヤマハYU5)、ホワイトボード、コートハンガー
練習室 2	82.0 m <sup>2</sup>	〃	床(カーペット)	〃

その他設備は、設備利用料金表でご確認ください。

リハーサル室は土足禁止、練習室は飲食・土足禁止です。

## ■ リハーサル室

各種リハーサル、ミニ発表会にもご利用いただけます。

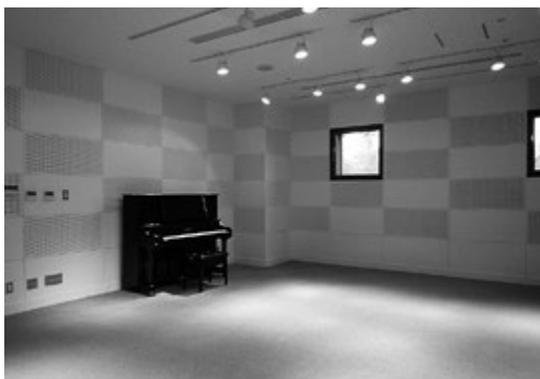
また、板張り仕様の床にレッスン用バーを取り付けています。ダンスの練習や、バレエシートを敷いてバレエ練習にもご利用できます。



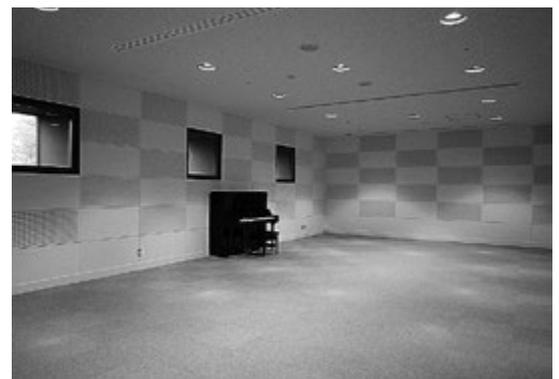
リハーサル室(天井の高さ:9m50cm)

## ■ 練習室 1・2

十分な遮音性を確保していますので、楽器、合唱練習などにご利用できます。



練習室 1



練習室 2

## ■ セミナールーム・アトリウム・その他

施設平面図 P18,19

# Meeting Rooms Atrium



セミナールーム 1

大小各種会議、集会、勉強会、講習会等にご利用いただけます。セミナールーム 3 は国際会議等に対応できる 3ヶ国語同時通訳ブース完備、セミナールーム 9（和室）は茶室としてもご利用いただけます。

また、高さ 4.2m のガラス張りの室内空間であるアトリウムでは、サロンコンサートや展示会などにご利用できます。

区 分	面積・収容人数				付 属 設 備
セミナールーム 1	108 m <sup>2</sup>	56 席	教室形式	1 F	ホワイトボード、サインスタンド、演台、LANポート
セミナールーム 2	59 m <sup>2</sup>	30 席	〃	〃	ホワイトボード、サインスタンド、演台、LANポート
セミナールーム 3	255 m <sup>2</sup>	180 席	〃	2 F	1/2に分割利用可能、同時通訳設備、ホワイトボード、サインスタンド、スクリーン、演台、LANポート
セミナールーム 4	49 m <sup>2</sup>	30 席	〃	〃	ホワイトボード、サインスタンド、演台、LANポート
セミナールーム 5	55 m <sup>2</sup>	30 席	〃	〃	〃
セミナールーム 6	49 m <sup>2</sup>	30 席	〃	〃	〃
セミナールーム 7	66 m <sup>2</sup>	42 席	〃	〃	ホワイトボード、サインスタンド、スクリーン、演台、LANポート
セミナールーム 8	48 m <sup>2</sup>	12 席	円卓形式	〃	ホワイトボード、サインスタンド、スクリーン、50型テレビ、ブルーレイディスクプレーヤー
セミナールーム 9 (A)	} 44 m <sup>2</sup>	8 畳	和室	〃	} 1室として利用可能 座卓、座椅子、座布団、サインスタンド 炉 (9(A)と9(C)に各1)
セミナールーム 9 (B)		6 畳	〃	〃	
セミナールーム 9 (C)		6 畳	〃	〃	
アトリウム	利用範囲		300m <sup>2</sup>		展示用パネル、簡易ステージ
団体事務局サロン			90 m <sup>2</sup>		

その他設備は、設備利用料金表でご確認ください。



セミナールーム 3 (全室)



セミナールーム 8



セミナールーム 9 (全室)



アトリウム

1 階

■ セミナールーム1・2

・ セミナールーム2

教室形式 30席  
横6席×縦5列  
机 (3人×10台)

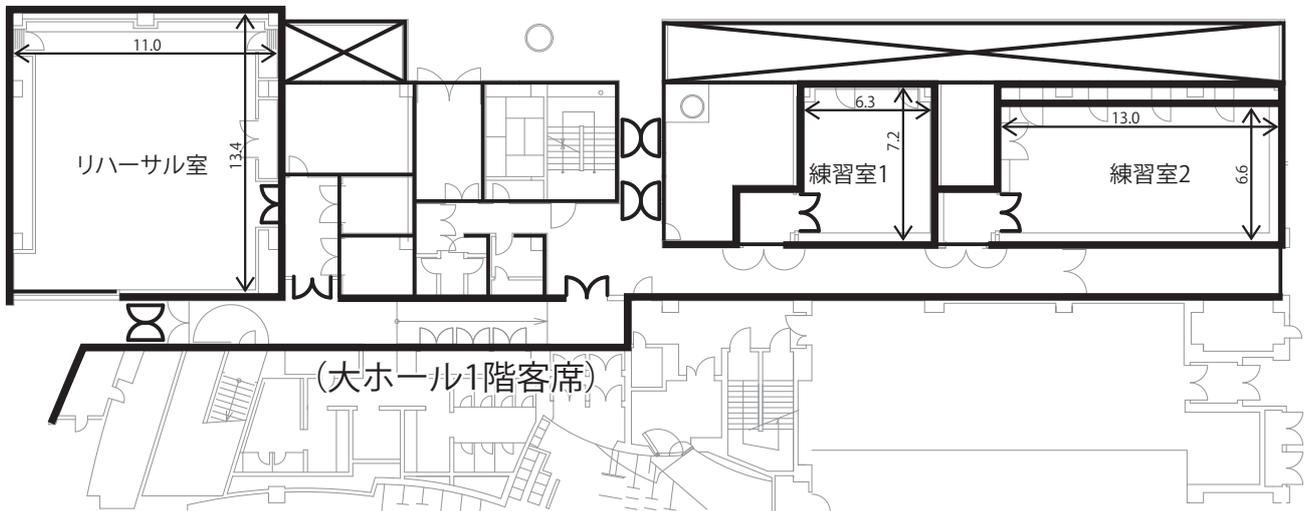
・ セミナールーム1

教室形式 56席  
横7席×縦8列  
机 (3人×8台、2人×16台)

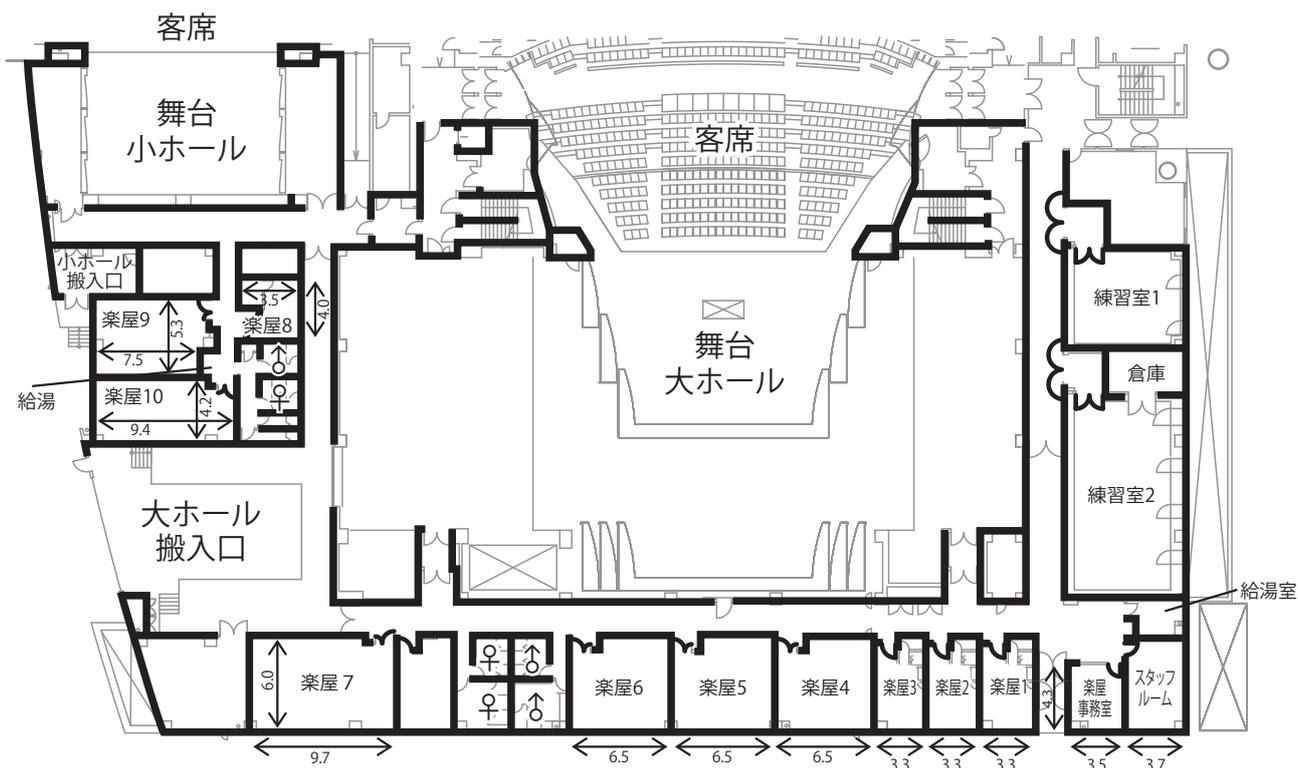


■ リハーサル室

■ 練習室1・2



楽屋 (1階)



2階

セミナールーム3~9

・セミナールーム3

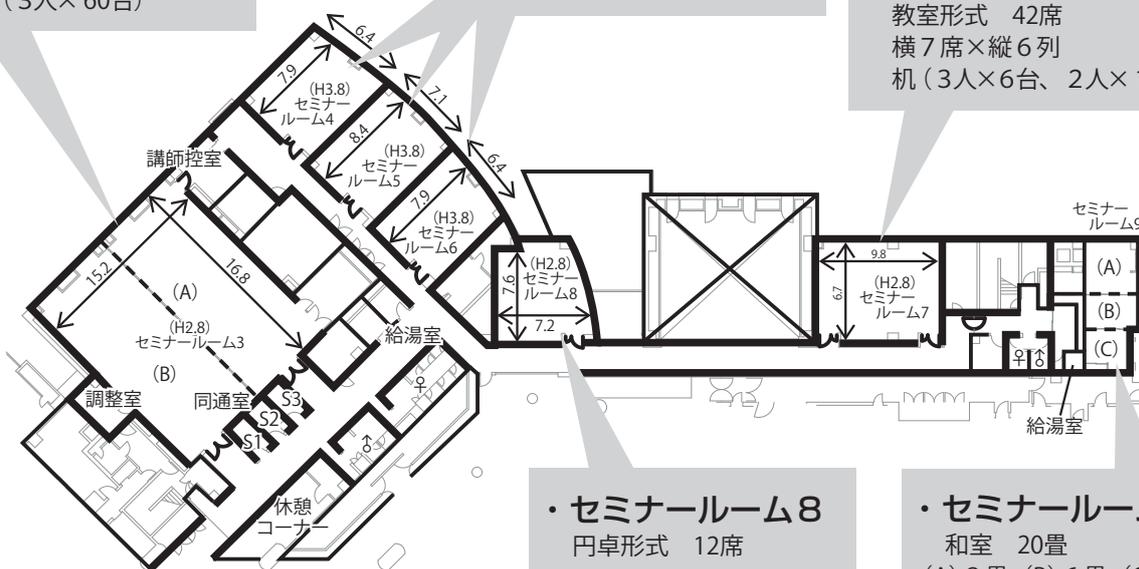
教室形式 180席  
横18席×縦10列  
机(3人×60台)

・セミナールーム4~6

教室形式 各30席  
横6席×縦5列  
机(3人×10台)

・セミナールーム7

教室形式 42席  
横7席×縦6列  
机(3人×6台、2人×12台)



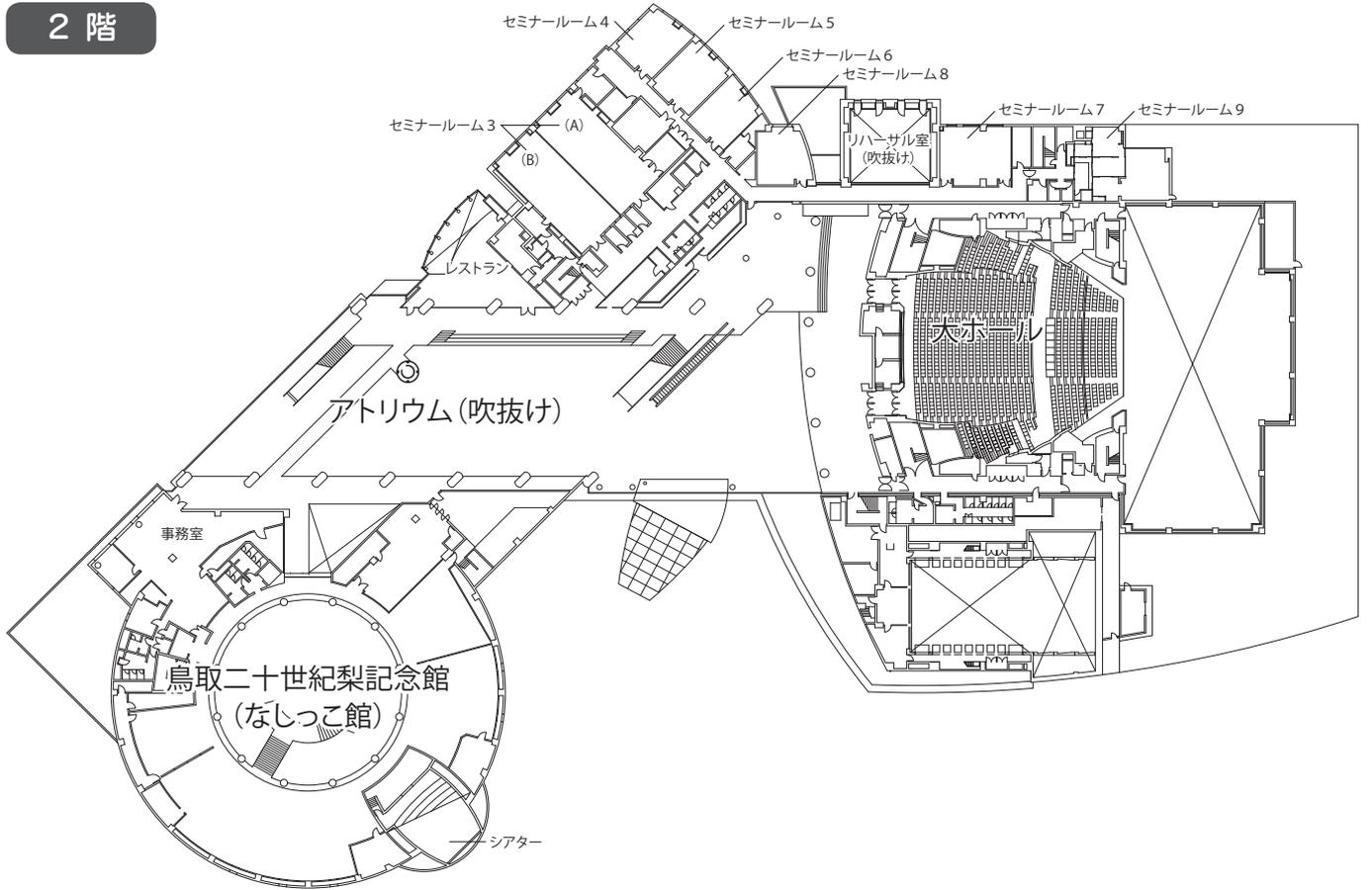
・セミナールーム8

円卓形式 12席

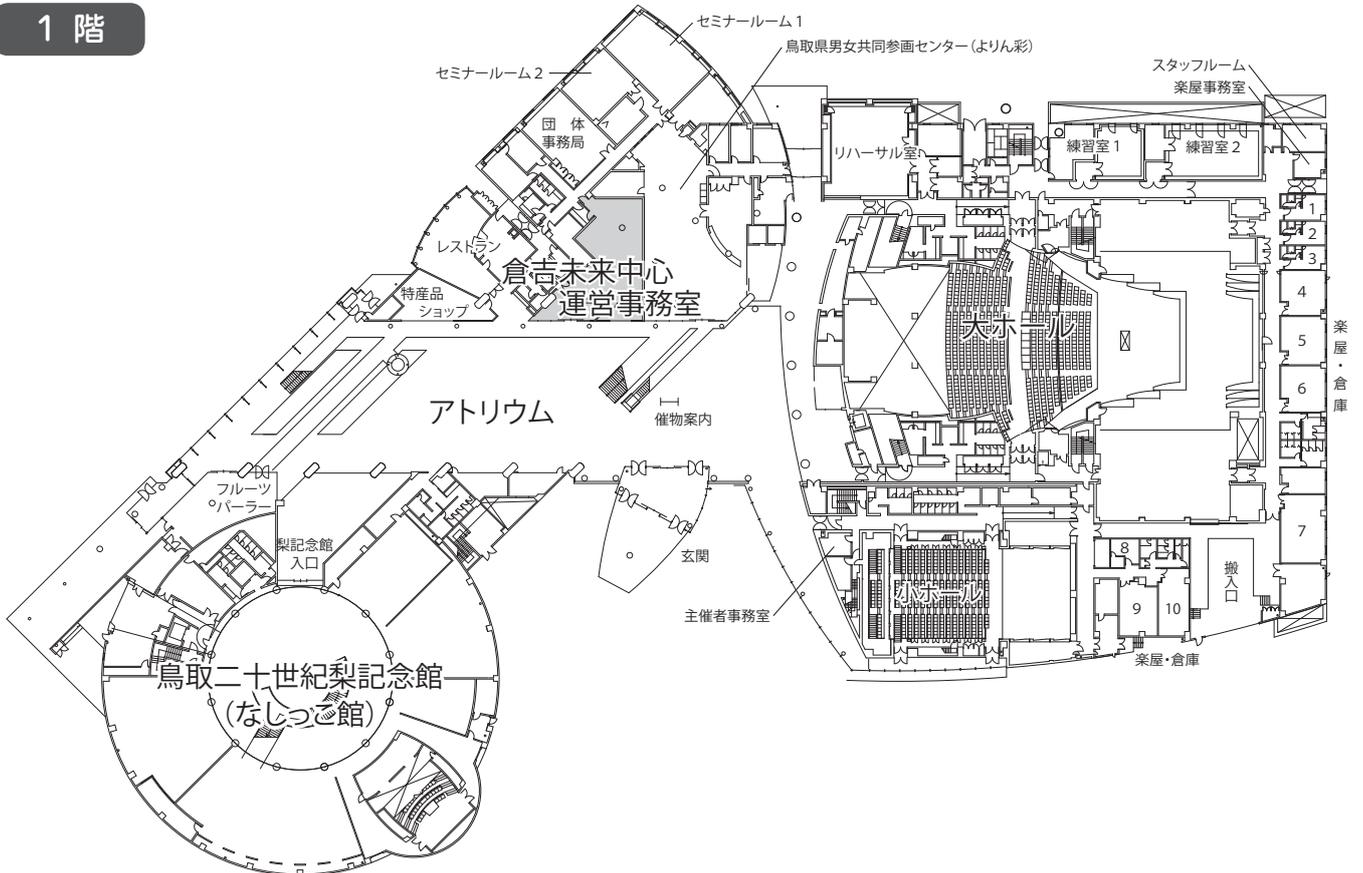
・セミナールーム9

和室 20畳  
(A) 8畳 (B) 6畳 (C) 6畳

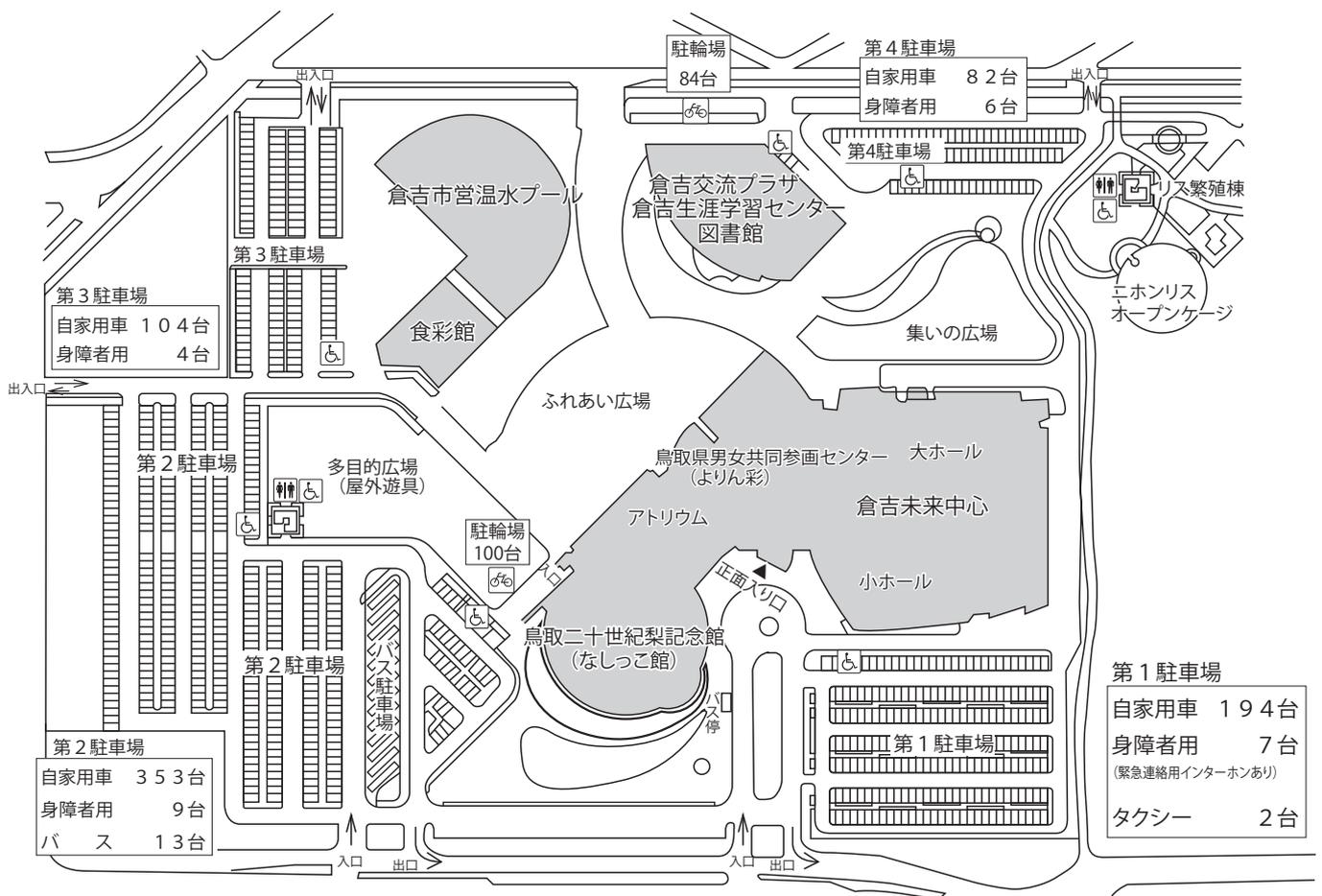
2 階



1 階



# 倉吉パークスクエア案内図



鳥取二十世紀梨記念館側の身障者用駐車場には、屋根付き通路が設けてあります。(3台分)

駐車場利用時間 8:00~22:00(22:00~閉切り)

➡ 駐車場利用の詳細 P7

# 倉吉未来中心の利用料金表 (冷暖房利用料・消費税込み)

## 利用料の額

施設利用料

(各施設の利用料)  
ご利用の前に  
お支払いください



設備利用料

(マイク、ピアノなど)



お支払い総額

## ホール利用料金

施設名称	平日/休日	入場区分 (入場料最高額)	午前 (9~12時)	午後 (13~17時)	夜間 (18~22時)	全日 (9~22時)
大ホール 固定席 1,495席 〔内訳 普通席 1,489席 介助席 6席〕 車椅子席 8席	平日	無料~1,000円	25,140	50,290	62,860	125,740
		1,001~3,000円	32,680	65,380	81,730	163,460
		3,001~5,000円	40,230	80,470	100,590	201,180
		5,001円~	50,290	100,590	125,740	251,480
	休日	無料~1,000円	30,170	60,350	75,440	150,890
		1,001~3,000円	39,230	78,450	98,070	196,140
		3,001~5,000円	48,280	96,560	120,710	241,420
		5,001円~	60,350	120,710	150,890	301,780
楽屋 1 (21㎡) ※大ホール専用			290	600	760	1,530
楽屋 2 (20㎡) ※大ホール専用			280	570	730	1,460
楽屋 3 (19㎡) ※大ホール専用			270	550	680	1,380
楽屋 4 (38㎡) ※大ホール専用			550	1,110	1,380	2,770
楽屋 5 (41㎡) ※大ホール専用			590	1,190	1,500	3,000
楽屋 6 (40㎡) ※大ホール専用			580	1,170	1,460	2,930
楽屋 7 (59㎡) ※大ホール専用			860	1,720	2,160	4,320
スタッフルーム (22㎡) ※大ホール専用			310	630	800	1,600
楽屋事務室 (15㎡) ※大ホール専用			210	430	540	1,090
小ホール 可動席利用 固定席 307席 車椅子席 3席	平日	無料~1,000円	5,030	10,050	12,560	25,140
		1,001~3,000円	6,530	13,070	16,340	32,680
		3,001~5,000円	8,040	16,080	20,110	40,230
		5,001円~	10,050	20,110	25,140	50,290
	休日	無料~1,000円	6,020	12,060	15,080	30,170
		1,001~3,000円	7,830	15,680	19,600	39,210
		3,001~5,000円	9,640	19,300	24,140	48,280
		5,001円~	12,060	24,140	30,170	60,350
楽屋 8 (15㎡) ※小ホール専用			210	430	540	1,090
楽屋 9 (39㎡) ※小ホール専用			560	1,140	1,430	2,850
楽屋 10 (39㎡) ※小ホール専用			560	1,140	1,430	2,850

※大ホール客席のご利用が1階部分(902席)だけの場合、利用料金は本表の5分の3となります。

※大ホールを4・5月の金曜日を除く平日に利用される場合は、利用料金(楽屋を除く)は本表の5分の4となります。

※文化芸術活動目的に限り大ホール利用日の2か月前を経過後に大ホールの舞台上のみを練習利用する場合、利用料金は本表の4分の1となります。

※休日とは、土曜日、日曜日、祝祭日のことをいいます。

施設名称	区 分	単 位	金 額
小ホール (平土間利用)	営利・物販目的の場合	1時間	4,920
	非営利目的の場合	1時間	2,460

### ホール利用料金の減免

ホールを練習及び準備のために利用する場合における減免後の利用料は、次の表に定めるとおりです。

区 分	午 前 (9～12時)	午 後 (13～17時)	夜 間 (18～22時)	全 日 (9～22時)
大 ホール	12,570	25,140	31,430	62,870
小 ホール	2,510	5,020	6,280	12,570

### セミナールーム等利用料金

施設名称	単 位	金 額	
		一 般	物品販売
セミナールーム1 (56席)	1時間	1,270	2,540
セミナールーム2 (30席)	1時間	690	1,380
セミナールーム3 (180席)	全室利用	1時間	3,020
	2分の1室利用	1時間	1,510
セミナールーム4 (30席)	1時間	570	1,140
セミナールーム5 (30席)	1時間	640	1,280
セミナールーム6 (30席)	1時間	570	1,140
セミナールーム7 (42席)	1時間	780	1,560
セミナールーム8 (12席)	1時間	870	1,740
セミナールーム9 (20畳)	全室利用	1時間	740
	8畳間(A)利用	1時間	300
	6畳間(B)利用	1時間	220
	6畳間(C)利用	1時間	220
団体事務局サロン (90㎡) ※冷暖房利用料は含まれておりません	1ヶ月1㎡	1,360	
アトリウム (最大300㎡まで)	1時間50㎡	100	500
リハーサル室 (141㎡) (営利・物販目的の場合)	1時間		3,290

### その他の施設の利用料金

施設名称		午 前 (9～12時)	午 後 (13～17時)	夜 間 (18～22時)	全 日 (9～22時)
リハーサル室 (141㎡)	非営利目的で、ご利用日から1ヶ月前以上前のお申込みの場合	2,060	4,130	5,160	10,330
	文化活動目的で、ご利用日1ヶ月前経過後～当日のお申込みの場合	1,030	2,060	2,580	5,160
練習室1 (44㎡)	非営利目的で、ご利用日から1ヶ月前以上前のお申込みの場合	630	1,280	1,600	3,210
	文化活動目的で、ご利用日1ヶ月前経過後～当日のお申込みの場合	310	640	800	1,600
練習室2 (82㎡)	非営利目的で、ご利用日から1ヶ月前以上前のお申込みの場合	1,190	2,390	3,000	6,000
	文化活動目的で、ご利用日1ヶ月前経過後～当日のお申込みの場合	590	1,190	1,500	3,000

# 設備利用料金

## 大ホール

種別	区 分		保有数	単位	利用料金 (円) (1回につき)
	設 備 名				
舞 台 設 備	小せり	1	基	1基につき	1,150
	音響反射板	1	基	1基につき	5,650
	オーケストラピット	1	基	1基につき	6,180
	紗幕(白・グレー・黒)	3	枚	1枚につき	1,150
	紅白幕(天竺幕)	1	枚	1枚につき	1,030
	浅葱幕(天竺幕)	1	枚	1枚につき	1,150
	舞台所作台	1	式	1式につき	7,430
	花道所作台(下手花道用)	1	式	1式につき	1,770
	松竹羽目	1	式	1式につき	2,610
	地かすり(グレー・黒)	4	枚	1枚につき	1,560
	鳥屋囲(下手花道用)	1	式	1式につき	1,030
	バレエ用シート	10	枚	1枚につき	930
	演台(大)	1	卓	1台につき	620
	演台(小)(司会台兼用)	1	卓	1台につき	410
照 明 設 備	ローアホリゾンライト	1	式	1式につき	1,350
	ポーターライト	3	列	1列につき	1,150
	サスペンションスポットライト(20kw)	4	列	1列につき	830
	中アッパーホリゾンライト	1	式	1式につき	1,670
	アッパーホリゾンライト	1	式	1式につき	2,720
	客席サスペンションスポットライト(20kw)	1	列	1列につき	830
	トーマンタルスポットライト	1	式	1式につき	300
	フロントサイドスポットライト	6	列	1列につき	830
	第1シーリングスポットライト	1	列	1列につき	1,350
	第2シーリングスポットライト	1	列	1列につき	1,350
	天井反射板ライト(90灯)	1	式	1式につき	2,610
	コンダクタースポットライト	2	台	1台につき	300
	クセノンピンスポットライト(3kw)	4	台	1台につき	2,610
	調光操作卓	1	式	1式につき	3,660
	サブ調光操作卓	1	式	1式につき	1,030
	フットライト	1	式	1式につき	830
	花道フットライト	1	式	1式につき	410
音 響 設 備 器 具	拡声装置	1	式	1式につき	3,660
	サブミキシングコンソール	1	台	1台につき	1,250
	カセットテープデッキ	2	台	1台につき	830
	CDプレーヤー	2	台	1台につき	1,030
	MDデッキ	2	台	1台につき	1,030
	DATデッキ	3	台	1台につき	1,030
	デジタルMTR	1	台	1台につき	1,030
	CDレコーダー	1	台	1台につき	1,030
	ステージモニタースピーカー	4	台	1台につき	1,150
	フロアモニタースピーカー	2	台	1台につき	1,350
	移動スピーカー	2	台	1台につき	1,150
	三点吊マイク装置	1	式	1式につき	1,030
	三点吊マイク(コンデンサ型)	2	本	1本につき	930
	マイク(ワイヤレス・ハンド型)	6	本	1本につき	1,150
マイク(ワイヤレス・タイピン型)	6	本	1本につき	1,250	
舞台袖簡易操作卓	1	式	1式につき	1,250	
MD/CDプレーヤー	1	台	1台につき	1,030	
ソリッドステートレコーダー	2	台	1台につき	1,030	
映 像 機 器	ビデオ・パソコンプロジェクター	1	台	1台につき	6,270
	DVDプレーヤー	1	台	1台につき	1,030
	スライドデッキ	1	台	1台につき	410
	書画カメラ	1	台	1台につき	930
そ の 他	舞台用テーブル	10	脚	1脚につき	100
	舞台用イス	120	脚	1脚につき	100
	テレビ中継設備	1	式	1式につき	9,750
持込電気機器		kw	1kwにつき	200	

## 小ホール

種別	区 分		保有数	単位	利用料金 (円) (1回につき)
	設 備 名				
舞 台 設 備	音響反射板	1	基	1基につき	3,600
	地かすり(黒)	1	枚	1枚につき	1,560
	バレエ用シート	5	枚	1枚につき	930
	演台(大)	1	卓	1卓につき	620
	演台(小)(司会台兼用)	1	卓	1卓につき	410
フォールディングステージ	15	台	1台につき	770	
照 明 設 備	ローアホリゾンライト	1	式	1式につき	1,150
	ポーターライト	1	列	1列につき	830
	サスペンションスポットライト(10kw)	3	列	1列につき	410
	アッパーホリゾンライト	1	式	1式につき	1,560
	客席サスペンションスポットライト(10kw)	3	列	1列につき	410
	サイドギャラリースポットライト	1	式	1式につき	410
	天井反射板ライト(24灯)	1	式	1式につき	680
	クセノンピンスポットライト(1kw)	2	台	1台につき	1,560
	調光操作卓	1	式	1式につき	3,660
	拡声装置	1	式	1式につき	2,720
音 響 設 備 器 具	カセットテープデッキ	2	台	1台につき	830
	CDプレーヤー	1	台	1台につき	1,030
	MDデッキ	1	台	1台につき	1,030
	DATデッキ	1	台	1台につき	1,030
	三点吊マイク装置	1	式	1式につき	1,030
	三点吊マイク(コンデンサ型)	1	本	1本につき	930
	マイク(ワイヤレス・ハンド型)	4	本	1本につき	1,150
	マイク(ワイヤレス・タイピン型)	4	本	1本につき	1,250
	舞台袖簡易操作卓	1	式	1式につき	1,250
	MD/CDプレーヤー	1	台	1台につき	1,030
ソリッドステートレコーダー	2	台	1台につき	1,030	
映 像 機 器	ビデオ・パソコンプロジェクター	1	台	1台につき	1,880
	映写機(35・16mm兼用)	2	台	1台につき	8,800
	舞台用テーブル	8	脚	1脚につき	100
そ の 他	舞台用イス	54	脚	1脚につき	100
	持込電気機器		kw	1kwにつき	200

※設備の利用回数は、午前、午後及び夜間の各区分を1回といたします。  
大ホール、小ホールの各備品は移動可能な物もあります。その都度ご  
相談ください。

ホール共通

種別	区 分		保有数	単位	利用料金 (円) (1回につき)
	設 備 名				
舞 台 設 備	毛せん		16	枚	1枚につき 300
	長座布団		12	枚	1枚につき 200
	平台		122	台	1台につき 200
	上敷ござ		56	枚	1枚につき 300
	金屏風		2	双	1双につき 1,560
	雪かご		2	台	1台につき 300
	開き足		138	脚	1脚につき 100
	指揮者台		2	台	1台につき 200
	譜面台(指揮者用)		2	台	1台につき 100
	譜面台(楽団員用)		120	台	1台につき 100
照 明 設 備	スポットライト(500w)		40	台	1台につき 200
	スポットライト(1kw)		38	台	1台につき 300
	スポットライト(ソースフォー575w)		20	台	1台につき 300
	エフェクトスポットライト(1kw)		4	台	1台につき 410
	エフェクトスポットライト(2kw)		2	台	1台につき 730
	ミラーボール(240×400φ)		1	台	1台につき 570
	ミラーボール(600φ)		1	台	1台につき 830
	マルチストロボ(300w)		2	台	1台につき 930
	スモークマシン(ロスコ)		1	台	1台につき 930
	ドライアイスマシン		2	台	1台につき 930
	レインボーマシン		1	台	1台につき 930
	ファイヤーエフェクトマシン		1	台	1台につき 930
	波エフェクトマシン		4	台	1台につき 930
	スモークマシン(ディフュージョン)		1	台	1台につき 930
音 響 設 備 器 具	MDデッキ		3	台	1台につき 1,030
	ステージモニタースピーカー		6	台	1台につき 1,150
	フロアーモニタースピーカー		4	台	1台につき 1,350
	移動スピーカー		4	台	1台につき 1,150
	マイク(コンデンサ型)		19	本	1本につき 930
	マイク(ダイナミック型)		45	本	1本につき 730
	マイク(バウンダリー型)		5	本	1本につき 930
	マイク(グースネック型・マイクスタンドを含む)		2	本	1本につき 930
	マイクスタンド(床上型)		24	本	1本につき 200
	マイクスタンド(ブーム型)		30	本	1本につき 200
	マイクスタンド(卓上型)		25	本	1本につき 200
マスターレコーダー		4	台	1台につき 1,030	
映 像 機 器	DVDプレーヤー		1	台	1台につき 1,030
	ビデオデッキ(S-VHS)		1	台	1台につき 410
	移動式スクリーン		1	枚	1枚につき 410
楽 器	ピアノ(スタインウェイ)		1	台	1台につき 10,480
	ピアノ(ベーゼンドルファー)		1	台	1台につき 10,480
	ピアノ(ヤマハNEWCFⅢS)		1	台	1台につき 7,680
	バスドラム		1	台	1台につき 610
	ティンパニー		1	式	1式につき 3,080
その他	マリンバ		1	台	1台につき 1,130
	演奏者用イス		80	脚	1脚につき 100

※設備の利用回数は、午前、午後及び夜間の各区分を1回といたします。

リハーサル室・練習室・セミナールーム・アトリウム

種別	区 分		保有数	単位	利用料金 (円) (1回につき)
	設 備 名				
リ ハ ー サ ル 室	ピアノ(ヤマハC7L)		1	台	1台につき 1,440
	カセットテーブデッキ		1	台	1台につき 830
	CDプレーヤー		1	台	1台につき 1,030
	MDデッキ		1	台	1台につき 1,030
	マイク(ダイナミック型)		2	本	1本につき 730
	マイク(ワイヤレス・ハンド型)		1	本	1本につき 920
	マイク(ワイヤレス・タイピン型)		1	本	1本につき 1,000
	マイクスタンド(床上型)		2	本	1本につき 200
	パレエ用シート		7	枚	1枚につき 620
	練習室1	ピアノ(ヤマハYU5)		1	台
練習室2	ピアノ(ヤマハYU5)		1	台	1台につき 610
セ ミ ナ ー ル ー ム 1	カセットテーブデッキ		1	台	1台につき 830
	CDプレーヤー		1	台	1台につき 1,030
	MDデッキ		1	台	1台につき 1,030
	マイク(ダイナミック型)		1	本	1本につき 730
	マイク(ワイヤレス・ハンド型)		2	本	1本につき 920
	マイク(ワイヤレス・タイピン型)		1	本	1本につき 1,000
	マイクスタンド(床上型)		1	本	1本につき 200
	マイクスタンド(卓上型)		1	本	1本につき 200
	書画カメラ		1	台	1台につき 930
	ビデオデッキ(S-VHS)		1	台	1台につき 410
セ ミ ナ ー ル ー ム 3	金屏風		1	双	1双につき 1,560
	カセットテーブデッキ		1	台	1台につき 830
	CDプレーヤー		1	台	1台につき 1,030
	MDデッキ		1	台	1台につき 1,030
	マイク(ダイナミック型)		4	本	1本につき 730
	マイク(ワイヤレス・ハンド型)		4	本	1本につき 920
	マイク(ワイヤレス・タイピン型)		1	本	1本につき 1,000
	マイクスタンド(床上型)		1	本	1本につき 200
	マイクスタンド(卓上型)		4	本	1本につき 200
	ビデオ・パソコンプロジェクター		1	台	1台につき 1,880
セ ミ ナ ー ル ー ム 7	書画カメラ		1	台	1台につき 930
	ビデオデッキ(S-VHS)		1	台	1台につき 410
	同時通訳設備		1	式	1式につき 20,960
	ブルーレイディスクプレーヤー		1	台	1台につき 1,030
	カセットテーブデッキ		1	台	1台につき 830
	CDプレーヤー		1	台	1台につき 1,030
	MDデッキ		1	台	1台につき 1,030
	マイク(ダイナミック型)		1	本	1本につき 730
	マイク(ワイヤレス・ハンド型)		2	本	1本につき 920
	マイク(ワイヤレス・タイピン型)		1	本	1本につき 1,000
ア ト リ ウ ム	マイクスタンド(卓上型)		1	本	1本につき 200
	簡易ステージ		7	台	1台につき 510
そ の 他 ( 共 通 )	展示用パネル(W900H1800) ※営利目的利用		120	枚	1枚につき 100
	マイク(ダイナミック型)		3	本	1本につき 730
	マイク(ワイヤレス・ハンド型)		3	本	1本につき 920
	マイク(ワイヤレス・タイピン型)		1	本	1本につき 1,000
	マイクスタンド(床上型)		1	本	1本につき 200
	マイクスタンド(卓上型)		3	本	1本につき 200
	拡声装置(ワイヤレスアンブ・マイク1本付)		3	台	1台につき 1,460
	ポータブルミキサー		1	台	1台につき 1,250
	ビデオ・パソコンプロジェクター		1	台	1台につき 1,880
	OHP(映写台付)		2	台	1台につき 930
	スライドプロジェクター		1	台	1台につき 1,030
	移動式スクリーン		2	枚	1枚につき 410
	映像伝送システム		1	式	1式につき 2,570
	ミニDVカメラレコーダー		1	台	1台につき 920
	エレクトーン(ヤマハEL900m)		1	台	1台につき 820
	パイプオルガン(ヤマハPO-103P)		1	台	1台につき 820
	DVDプレーヤー		2	台	1台につき 1,030
ブルーレイディスクプレーヤー		2	台	1台につき 1,030	
液晶ディスプレイ(50型)		2	台	1台につき 410	
持込電気機器		kw	1kw	につき 200	

※設備の利用回数は、午前、午後及び夜間の各区分を1回といたします。  
ただし、施設利用料が1時間あたりで計算される場合には、4時間ごと  
に1回といたします。

## 会場までのご案内



## アクセス

### 【最寄駅:JR倉吉駅】

- J**・大阪から“特急スーパーはくと”で約3時間30分
- R**・岡山から“特急スーパーいなば”で約2時間40分(鳥取にて乗り換え)
- ・JR倉吉駅から車で10分

### バス

- ・大阪、神戸から倉吉駅まで高速バスで約3時間30分
- ・広島から倉吉駅まで高速バスで約4時間
- ・岡山から倉吉パークスクエアまで高速バスで約2時間30分
- ・JR倉吉駅バスターミナルから西倉吉、生田車庫、広瀬行き(2番のりば)  
倉吉パークスクエア経由 ⇒ 「倉吉パークスクエア」下車(乗車時間12分)  
倉吉パークスクエア経由以外 ⇒ 「倉吉パークスクエア北口」下車(乗車時間9分) ⇒ 徒歩5分

### 自家用車

- ・大阪から中国自動車道 ⇒ 米子道 ⇒ 湯原ICよりR313を通り約3時間30分  
(中国自動車道 ⇒ 院庄ICから約1時間15分)
- ・岡山から岡山道 ⇒ 中国自動車道 ⇒ 米子道 ⇒ 湯原ICよりR313を通り約2時間

道路案内標識は「倉吉パークスクエア」の表示に沿ってお越しください。

## お問合せ・お申込み先

### 鳥取県立倉吉未来中心

〒682-0816  
鳥取県倉吉市駄経寺町212-5(倉吉パークスクエア内)  
TEL(0858)23-5390 FAX(0858)47-0255  
URL <http://www.miraichushin.jp>  
e-mail [mirai@miraichushin.jp](mailto:mirai@miraichushin.jp)